

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 特 許 公 報 (B2)

(11) 特許番号

特許第4279422号
(P4279422)

(45) 発行日 平成21年6月17日 (2009. 6. 17)

(24) 登録日 平成21年3月19日 (2009. 3. 19)

(51) Int. Cl.
B 6 5 D 67/02 (2006. 01)F 1
B 6 5 D 67/02 G

請求項の数 20 (全 10 頁)

(21) 出願番号	特願平11-303521	(73) 特許権者	591203428
(22) 出願日	平成11年10月26日 (1999. 10. 26)		イリノイ トゥール ワークス インコー
(65) 公開番号	特開2000-159263 (P2000-159263A)		ポレイティド
(43) 公開日	平成12年6月13日 (2000. 6. 13)		アメリカ合衆国, イリノイ 60025-
審査請求日	平成18年10月26日 (2006. 10. 26)		5811, グレンビュー, ウェスト レイ
(31) 優先権主張番号	09/198838		ク アベニュー 3600
(32) 優先日	平成10年11月24日 (1998. 11. 24)	(74) 代理人	100077517
(33) 優先権主張国	米国 (US)		弁理士 石田 敬
		(74) 代理人	100092624
			弁理士 鶴田 準一
		(74) 代理人	100112357
			弁理士 廣瀬 繁樹
		(74) 代理人	100082898
			弁理士 西山 雅也

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 複数の容器を担持するキャリアおよび複数の容器のパッケージ方法

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の容器を担持するキャリアにおいて、

複数の容器受容穴を有するシートと、

前記シートと一体的に形成されて前記シートの両側の縁部に取り付けられた少なくとも二つの担持ハンドルと、を具備し、前記少なくとも二つの担持ハンドルは、ハンドル引き裂き線に沿って取り除くことができ、複数のコンテナを支えることが可能で、

さらに、

前記キャリアを二以上のサブパッケージに分割する前記シートを横切って延びるキャリア引き裂き線であって、少なくとも一つの前記少なくとも二つの担持ハンドルが、前記キャリア引き裂き線を横切って伸びる、キャリア引き裂き線と、を具備するキャリア。

【請求項 2】

三つのハンドルを具備する請求項 1 に記載のキャリア。

【請求項 3】

少なくとも二つのハンドルが前記シートの第一の端部に沿って位置決めされている請求項 2 に記載のキャリア。

【請求項 4】

前記キャリア引き裂き線が目打ち線を具備する請求項 1 に記載のキャリア。

【請求項 5】

前記ハンドル引き裂き線が目打ち線を具備する請求項 1 に記載のキャリア。

10

20

【請求項 6】

前記ハンドル引き裂き線が不等分布を有する一連のスリットを具備する請求項 5 に記載のキャリア。

【請求項 7】

前記ハンドル引き裂き線の第一の端部に沿って形成された引っ張りタブをさらに具備する請求項 1 に記載のキャリア。

【請求項 8】

二つのハンドル引き裂き線を有する請求項 1 に記載のキャリア。

【請求項 9】

複数の容器受容穴が三つの長手方向の行と四つの横断方向の列とをなして配置される請求項 1 に記載のキャリア。 10

【請求項 10】

複数の容器受容穴が二つの長手方向の行と六つの横断方向の列とをなして配置される請求項 1 に記載のキャリア。

【請求項 11】

前記シートと一体的に形成された少なくとも一つのパネルを具備する請求項 1 に記載のキャリア。

【請求項 12】

前記パネルを引き裂き線に沿って取り除くことができる請求項 11 に記載のキャリア。

【請求項 13】

複数の容器を担持するキャリアにおいて、
第一の縁部と第二の縁部と複数の容器受容穴を有するシートを具備し、前記シートを 2 以上のサブパッケージにキャリア引き裂き線に沿って分割することができ、 20

さらに、

前記シートと一体的に形成された少なくとも二つの担持ハンドルを具備し、

少なくとも一つの担持ハンドルは、前記第二の縁部に沿って配置され、前記キャリア引き裂き線を横切って延びて、前記少なくとも一つの担持ハンドルは、複数の容器の少なくとも一つの容器を支えることが可能で、ハンドル引き裂き線に沿って取り除くことができるキャリア。

【請求項 14】

前記ハンドル引き裂き線が不等分布を有する一連のスリットを具備する請求項 13 に記載のキャリア。 30

【請求項 15】

少なくとも二つのハンドルがシートの第一の縁部に沿って一体的に形成される請求項 13 に記載のキャリア。

【請求項 16】

二つのハンドル引き裂き線を有する請求項 13 に記載のキャリア。

【請求項 17】

分割可能なパッケージ内で複数の容器をパッケージするパッケージ方法において、
少なくとも二つの異なる価格表示用ラベルを分割可能なパッケージのそれぞれの側に沿って配置された別々の担持ハンドルに付着して、 40

少なくとも二つの担持ハンドルの分割可能なパッケージを支えることが可能な少なくとも一つの担持ハンドルと前記少なくとも二つの異なる価格表示ラベルの一つの価格表示ラベルとを、ハンドル引き裂き線に沿って分割可能なパッケージから取り除き、

分割可能なパッケージをキャリア引き裂き線に沿う少なくとも二つのサブパッケージと、前記キャリア引き裂き線を横切って延びる、少なくとも一つの担持ハンドルへと分割することを可能にするパッケージ方法。

【請求項 18】

前記少なくとも二つの異なる価格表示用ラベルのうちの一つの価格表示用ラベルが少なくとも一つのハンドルに付着される請求項 17 に記載のパッケージ方法。 50

【請求項 19】

複数の容器が統合されたパッケージであって、
複数の容器受容穴を有するシートと、
前記複数の容器の容器を係合する各々の容器受容穴と、を具備し、
前記シートは、キャリア引き裂き線に沿って、二以上の容器のサブパッケージに分割可能であり、

前記パッケージは、更に
前記シートに一体的に形成される複数の担持ハンドルと、
前記パッケージに沿って中心に配置され、前記キャリア引き裂き線を横切って延びる少なくとも一つの担持ハンドルと、

前記パッケージの反対側の縁部に沿って配置された少なくとも一つの他の担持ハンドルと、を具備し、

各々の複数の担持ハンドルは、一以上の複数の容器を支えるためであり、各々がハンドル引き裂き線に沿って、取り除くことができる、統合されたパッケージ。

【請求項 20】

複数の容器を担持するキャリアであって、
前記キャリアは、各々が、パッケージを形成するために複数の容器の各々の容器を係合する複数の容器受容穴を有するシートと、

前記シートの一つの縁部に一体的に形成された二つの担持ハンドルと、前記シートの反対の端部に一体的に形成される一つの担持ハンドルであって、各々の担持ハンドルは、複数の容器の少なくとも一つの容器を支えることが可能で、ハンドル引き裂き線に沿って取り除くことが可能である担持ハンドルと、

前記キャリアを二以上のサブパッケージに分割する、前記シートを横切って延びるキャリア引き裂き線と、を具備し、

前記一つの担持ハンドルは、前記キャリア引き裂き線を横切って延びる前記シートの反対側の縁部に一体的に形成される、キャリア。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、ハンドルと容器用キャリアを一つもしくはより多数のパッケージへと分割するキャリア引き裂き線とを有しているパッケージ内において複数の容器を担持するためのキャリアに関する。

【0002】

【従来の技術】

一般的な容器用キャリアは、同様の寸法を有する複数の容器、例えば缶、ボトル、広口瓶、および箱をひとまとめにするために、たとえ他のパッケージもしくは容器がひとまとめにされている場合であってもしばしば使用される。一般的な容器用キャリアは6個の容器（「6パック」）、12個の容器（「12パック」）、もしくは24個の容器（「ケース」）を保持するよう典型的に構成されているが、多くの他の構成のマルチパッケージとすることもできる。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】

一般的なマルチパッケージ、例えば6パックおよび12パックのマルチパッケージを使用することによる一つの問題は、業者側の柔軟性が欠けているということである。業者が12パックのみを仕入れた場合には、消費者はさらに少ない数のパッケージを購入することができない。同様に、業者が6パックのみを仕入れた場合には、多数のパッケージを、そのような多数のパッケージの場合に典型的な割引価格にて購入することができない。この商業上の問題は、棚用スペースもしくは、種々の寸法のマルチパッケージを置いておく在庫能力のない小規模の業者にとっては特に深刻である。

【0004】

業者は前述した問題に対して種々の解決策を検討している。万能ナイフを使用して半分の12パックに切断する業者が存在するが、この場合、不安定なパッケージとなって、消費者にとっては有効なハンドルがしばしば存在していないこととなる。ばらの容器のために複数の段ボールの板を購入して、要求に応じて敷地内で容器を再パッケージする業者も存在する。こうした手続は時間を消費すると共に、不安定であって同一形状でないマルチパッケージを形成することとなる。

【0005】

前述した両方の不適切な解決策では、マルチパッケージの価格をマルチパッケージの寸法に応じて再度設定する必要がある。UPC記号もしくは他の価格表示手段は予め寸法が決められたマルチパッケージの価格を表しているので、再パッケージされたマルチパッケージは、不適当なスキャンとなって不正確なラベルを有することとなる。

10

【0006】

【課題を解決するための手段】

本発明の目的は複数の容器をひとまとめにして堅固でかつ頑丈な分割可能なパッケージにする容器用キャリアを提供することである。

本発明の他の目的は、少なくとも二つの寸法のマルチパッケージ用の分離可能な価格情報を有するパッケージを提供する容器用キャリアを提供することである。

【0007】

本発明の他の目的は、迅速かつ簡潔に少なくとも二つのサブパッケージへと分割可能なパッケージを提供することである。

20

本発明の他の目的は搬送が容易な分割可能なパッケージと分割されたサブパッケージとを提供することである。

本発明に基づくキャリアは複数の容器をひとまとめにしてパッケージにするよう使用されるのが好ましい。キャリアは、第一の縁部と第二の縁部と二つの横断方向縁部とを有する平坦シートであって、可撓性でかつ弾性のプラスチック製平坦シートを具備するのが好ましい。

【0008】

平坦シートは平坦シート内に複数の容器受容穴を備えて形成されるのが好ましい。キャリアは、平坦シートを横切って延びるキャリア引き裂き線をさらに具備するのが好ましい。キャリア引き裂き線はシートを介する目打ち線であるのが好ましい。

30

キャリアは平坦シートと一体的に形成された少なくとも一つのハンドルをさらに具備している。ハンドルは平坦シートの第一の縁部および／または第二の縁部に沿って位置決めされるのが好ましい。キャリアは三つのハンドルを具備し、二つのハンドルがシートの第一の縁部に沿って位置決めされ、一つのハンドルが平坦シートの第二の縁部に沿って位置決めされるのが好ましい。

【0009】

各ハンドルは、ラベルもしくはパッケージの価格を表示する他の手段を有するのが好ましい。ラベルは購入される予定のパッケージの寸法に応じて定まる異なる価格情報を含んでも良い。

ハンドルをハンドル引き裂き線に沿って取り除くことができる。ハンドル引き裂き線は各ハンドルとシートとの間に形成されるのが好ましい。ハンドル引き裂き線はシートを介する一連の目打ち部分、好ましくは不等分布を有する目打ち部分でもって形成されるのが好ましい。引っ張りタブはシートと一体的に形成されて、ハンドル引き裂き線を引き裂くのを容易にしている。

40

【0010】

容器をキャリアに充填した後に、パッケージはパッケージを販売するために調整されるかもしくは複数のサブパッケージを販売するために分割される。大型のパッケージが必要とされる場合には、一つもしくはより多数の小型のハンドルをハンドル引き裂き線に沿ってパッケージから取り除く。次いで、パッケージには残りのハンドル上のラベルに価格表示をおこなう。

50

【0011】

一つもしくはより多数の小型のパッケージが必要とされる場合には、一つもしくはさらに多数の大型のハンドルを各ハンドル引き裂き線に沿って取り除く。次いで、パッケージはキャリア引き裂き線に沿って二つもしくはさらに多数の小型のサブパッケージへと分割される。次いで各サブパッケージには二つもしくはより多数の残りのハンドルのラベル上に価格表示を個別におこなう。

【0012】

前述したように、業者は複数の柔軟性のある商業上の可能性を有する単一のパッケージを購入してもよい。単一のパッケージをサブパッケージへと加工するのに工具を必要とせず、この加工作業には時間をあまり必要とせず能率的である。最も重要なことには、パッケージおよび結果として生ずるサブパッケージは、緊密であって頑丈であって搬送するのが容易である。

【0013】

【発明の実施の形態】

本発明の前述した特徴および目的ならびに他の特徴および目的が、図面に関連した以下の詳細な説明からさらに理解できるであろう。

図1は複数の容器5を担持するキャリア10を示している。図2と図3とに示される容器5は、缶、ボトル、もしくはマルチパッケージに使用される他の容器であるのが好ましい。容器5は単一のキャリア10内では同様の寸法であるのが好ましい。

【0014】

キャリア10は複数の容器5をひとまとめにしてパッケージ1、例えば図2に示すようなパッケージ1を形成する。キャリア10は、第一の縁部17と第二の縁部18と二つの横断方向縁部19とを有する平坦シート15を具備している。平坦シート15は可撓性の弾性材料、例えばプラスチックから構成されるのが好ましい。本発明の一つの好ましい実施態様においては、シート15は低密度から中密度のポリエチレンから形成されている。

【0015】

シート15の材料部分は当業者に公知の手段、例えば打ち抜きダイを用いて切断され、シート15内に複数の容器受容穴20を形成するのが好ましい。容器受容穴20は、パッケージ1を形成するために延伸して容器5と係合するよう寸法決めされる。図1から図3に示す本発明の一つの好ましい実施態様においては、容器受容穴20は、三つの長手方向の行と四つの横断方向の列とをなして形成され、結果として12の容器受容穴が形成される。あるいは、図4に示すように、容器受容穴20は、二つの長手方向の行と六つの横断方向の列とをなして形成され、結果として12の容器受容穴を形成してもよい。容器受容穴20を、消費者と業者とにとって好ましい長手方向の行と横断方向の列とからなる他の実現可能な配列をなして形成することもできる。

【0016】

キャリア10は、シート15を横切って延びるキャリア引き裂き線50をさらに具備している。キャリア引き裂き線50は、シート15を介する一連のスリットまたは目打ち部分、もしくはシート15の厚さを小さくした厚さ減少部分でもって形成してもよい。キャリア引き裂き線50は、使用者が意識的に引き裂かない場合にはキャリア引き裂き線50に沿ってシート15が分離しないように構成されるのが好ましい。本発明の一つの好ましい実施態様においては、キャリア引き裂き線50はキャリア10を容器受容穴20と等しい数にまで分割する。

【0017】

さらに、少なくとも一つのハンドル30、35はシート15と一体的に形成されている。図1に示すように、本発明の一つの好ましい実施態様においては、12パック用ハンドル30がシート15の第二の縁部18に沿って位置決めされている。さらに図1に示すように、二つの6パック用ハンドルがシート15の第一の縁部17に沿って一体的に形成されている。明細書と特許請求の範囲とにおいて使用されるように、一体的に形成されるということは、ハンドル30、35が、製造されるときに単一部材のユニットとしてシート1

5に含まれるということを意味している。

【0018】

図1から図3に示すように、キャリア10は三つのハンドル30、35を具備しているが、しかしながら、キャリア10はあらゆる数のハンドル30、35、例えば一つの24パック用ハンドル、四つの6パック用ハンドル35、もしくは図4に示すように6パック用ハンドルを伴うことなく一つの12パック用ハンドル30を具備しても良い。

【0019】

図4に示す本発明の一つの好ましい実施態様においては、キャリア10は一つの12パック用ハンドル30と、図1に示すような二つの6パック用ハンドルの代わりに二つのパネル55とを具備している。パネル55を、商品情報、販売促進情報、価格情報、もしくは他のあらゆる商品情報を表示するよう使用してもよい。図4に示す本発明の好ましい実施態様においては、個々の6パックのサブパッケージ2を中心開口部60を使用することで搬送できる。図面には示さない本発明の別の実施態様においては、キャリア10は、単一のパネル55とはキャリア10の反対の縁部に沿って位置決めされる二つの6パック用ハンドル30を具備しても良い。

【0020】

各ハンドル30、35は、ラベル25もしくはパッケージ1の価格を表示する他の手段を付加的に具備するのが好ましい。ラベル25は、ハンドル30、35に貼られたUPCラベルもしくは価格用タグであってもよい。ラベル25は、ハンドル30、35の寸法、従ってパッケージ1の寸法に応じて定まる異なる価格情報を含むのが好ましい。それゆえ、例えばハンドル30がラベル25上に12パック用の価格の価格情報を含んで、ハンドル35がラベル25上に6パック用の価格の価格情報を含むことができる。

【0021】

ハンドル30、35をハンドル引き裂き線40に沿って取り除くことができるのが好ましい。ハンドル引き裂き線40は各ハンドル30、35とシート15との間に形成されるのが好ましい。それゆえ、図1から図3に示す本発明の好ましい実施態様においては、シート15は二つのハンドル引き裂き線40を具備していて、一方のハンドル引き裂き線はシート15の第一の縁部に沿っていて、他方のハンドル引き裂き線はシート15の第二の縁部18に沿っている。

【0022】

ハンドル引き裂き線40は、シート15を介する一連のスリットまたは目打ち線、もしくはシート15の厚さ減少部分でもって形成してもよい。ハンドル引き裂き線40は、ハンドル30、35によってパッケージ1もしくはサブパッケージ2を担持することによって発生する応力に耐えるのに十分に強いのが好ましい。本発明の一つの好ましい実施態様においては、ハンドル引き裂き線40は不等分布を有する一連のスリットを具備している。図1に示すように、ハンドル引き裂き線40はさらに大きい応力レベルを吸収するキャリア10の領域において、さらに長い距離をおいて離間されているスリットもしくは目打ち部分を具備しても良い。ハンドル引き裂き線40においてそのようなスリットもしくは目打ち部分はさらに小さい応力レベルを吸収するキャリア10の領域においてさらに短い距離をおいて密集している。

【0023】

ハンドル引き裂き線40は、使用者が意識的に引き裂かない場合に、ハンドル引き裂き線40に沿って平坦シート15が分離しないように構成されるのが好ましい。引っ張りタブ45によって、使用者によるそのような引き裂き作用を容易にしてもよい。引っ張りタブ45はシート15と一体的に形成されていて、ハンドル引き裂き線40の第一の端部42において位置決めされるのが好ましい。図1に示すように、引っ張りタブ45はシート15および／またはハンドル30、35から突出していて、引っ張りタブ45には矢印もしくは使用者に対する方向支持用の他の印が貼られるのが好ましい。使用者が引っ張りタブ45を引っ張ると、ハンドル引き裂き線40に沿って引き裂き作用が開始されるのが好ましい。

【0024】

容器5がキャリア10に充填された後に、パッケージ1は消費者に供給される。業者による販売に応じて、パッケージ1は図2に示すように販売されうるか、もしくは図3に示すように別個のサブパッケージ2をなして販売されうるかが定まる。パッケージ1はキャリア引き裂き線50を介してサブパッケージ2へと分割することができる。

【0025】

前述したように、各ハンドル30、35はラベル25を具備しているのが好ましい。図2および図3に示す本発明の好ましい実施態様においては、パッケージ1は三つのラベル25を含んでいて、これら三つのラベルのうちの二つのラベル25はハンドル35上に6パック用の価格情報を含んでいて、一つのラベル25はハンドル30上に12パック用の価格情報を含んでいる。パッケージ1はパッケージ1の構成に応じて定まる価格情報を効果的に表す一つもしくはより多数のラベル25の組み合わせを含んでも良い。

10

【0026】

業者もしくは消費者が図2に示すような12パックを必要とする場合に、ハンドル35はシート15の第一の縁部17に沿ってハンドル引き裂き線40を介してパッケージ1から取り除かれる。次いでパッケージ1はハンドル30を用いて搬送される。パッケージ1は12パック用の価格情報を含んでいて、レジスタにおいてハンドル30上にあるラベル25を用いることでスキャンされるかもしくはレジスタに記録される。

【0027】

業者もしくは消費者が一つもしくはより多数の図3に示すような6パックを必要とする場合には、ハンドル30はシート15の第二の縁部18に沿ってハンドル引き裂き線40を介して取り除かれる。次いでパッケージ1はキャリア引き裂き線50に沿って分割され少なくとも二つのサブパッケージ2にされる。次いで、各サブパッケージ2は独立して販売可能であってハンドル35を用いて搬送可能である。サブパッケージ2は6パック用の価格情報を含むラベル25を用いることでレジスタにおいてスキャンされるかもしくはレジスタに記録される。

20

【0028】

図2および図3は、パッケージ1およびサブパッケージ2の12パックおよび6パックの構成を示しているが、本発明は二つもしくはより多数のサブパッケージ2へと分割可能なパッケージ1のあらゆる組み合わせに適用することもできる。例えば、本発明は、四つの容器5からなる独立したサブパッケージ2へと分割可能な12もしくは八つの容器5からなるパッケージ1、もしくは六つの容器5からなる独立したサブパッケージ2へと分割可能な容器5からなるケースに適用することもできる。

30

【0029】

上記の説明では、本発明が特定の実施態様に関して説明されていて、説明のために多くの詳細部分を記載したが、キャリア10に関しては実施態様を追加することができて、かつ前述した詳細部分の一部を本発明の範囲から逸脱することなく大きく変更できることは当業者であれば明らかであろう。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一つの好ましい実施態様に基づく容器用キャリアの頂面図である。

40

【図2】図1に示す容器用キャリアを用いて形成された12の容器からなるパッケージの斜視図である。

【図3】図1に示す容器用キャリアを用いて形成された六つの容器からなる二つのサブパッケージの斜視図である。

【図4】本発明の他の好ましい実施態様に基づく頂面図である。

【符号の説明】

10…キャリア

15…シート

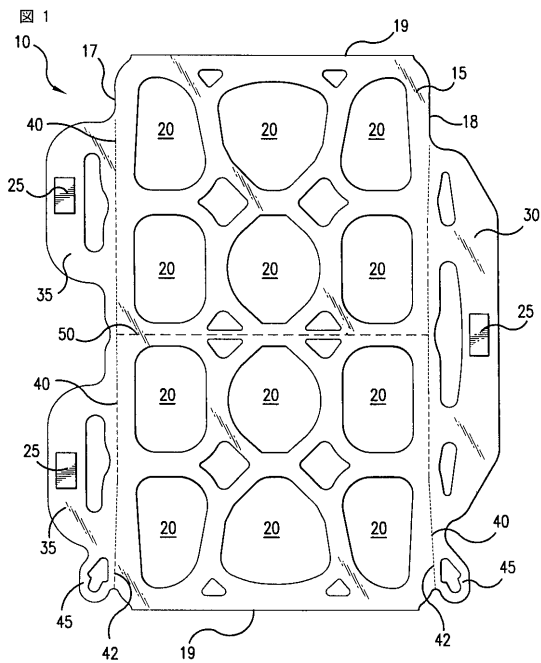
17…第一の縁部

18…第二の縁部

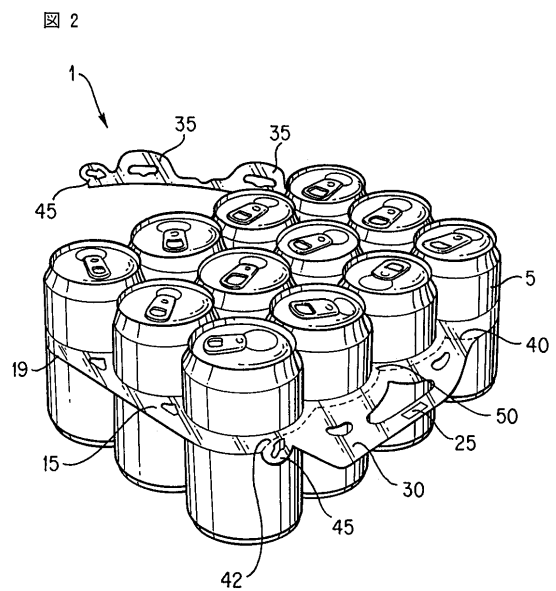
50

- 19 … 横断方向縁部
- 20 … 容器受容穴
- 30 … ハンドル
- 35 … ハンドル
- 40 … ハンドル引き裂き線
- 50 … キャリア引き裂き線

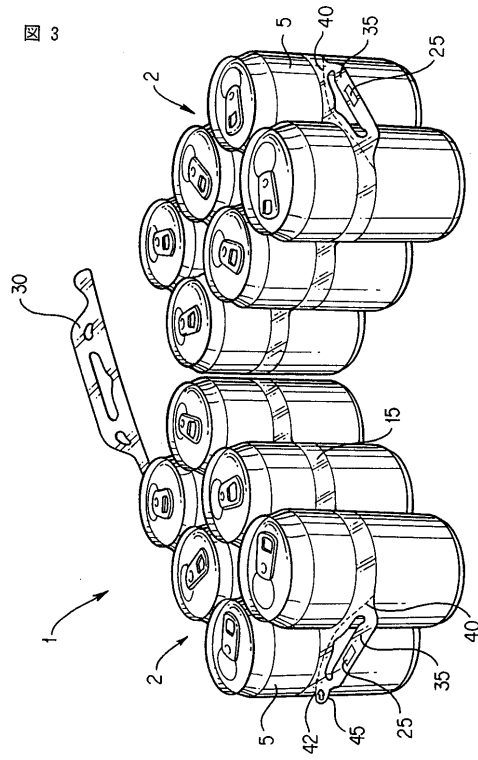
【図 1】



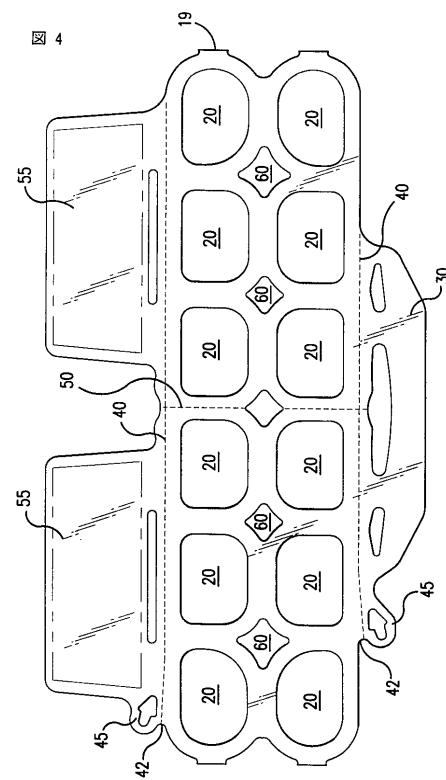
【図 2】



【図 3】



【図 4】



フロントページの続き

(74)代理人 100081330

弁理士 樋口 外治

(72)発明者 ロバート オルセン

アメリカ合衆国, イリノイ 60157, メディナ, ジェームズ カウンティー 6エヌ 240

審査官 市野 要助

(56)参考文献 特開平05-132074 (JP, A)

特開平06-321254 (JP, A)

特開平05-124677 (JP, A)

特開平05-032209 (JP, A)

特開平08-268423 (JP, A)

特開平07-076363 (JP, A)

特開平07-069365 (JP, A)

(58)調査した分野(Int.Cl., DB名)

B65D 67/02